ツナたま補助金(地域協創市民活動事業補助金) (令和7年度)

Ⅲ 申込み手続き書類についての記入例

多摩市 協創推進室

索引

Ш	申込み手続き書類についての記入例
	【記入例1】地域協創市民活動事業補助金交付申込書兼概算交付申請書(第1号様式)
	P 1
	(第1号様式の添付書類)
	【記入例2】実施団体概要·····P2
	【記入例3】事業計画書【ツナコース(テーマ設定型)】・・・・・・・P3
	【記入例4】事業計画書【たまごコース (市民発意型)】・・・・・・・P 5
	【記入例 5 】実施スケジュール・・・・・・・・・・・・・・・・ P 7
	【記入例6】収入支出計画書【ツナコース (テーマ設定型)】P8
	【記入例7】収入支出計画書【たまごコース(市民発意型)】・・・・・・P 9
	【記入例8】構成員名簿······P10

申込み手続き書類についての記入例

第1号様式(第9条関係)

年 月 日

多摩市長 殿

> (団体の名称) (代表者)

地域協創市民活動事業補助金交付申込書兼概算交付申請書

地域協創市民活動事業補助金について概算交付をされたく、多摩市地域協創市民活動事業補助 金交付要綱第9条の規定により、関係書類を添えて申請します。

なお、申込事項及び関係書類に関して、原則公開とすることを承諾するとともに、記載した事 項は、事実と相違ないこと及び応募した事業に補助金の交付決定がされた場合は、地域協創市民 活動事業補助金交付要綱を遵守し、計画から実施まで責任をもって遂行することを誓約します。

今回提案する、事業の名称を記載してください。

記

- 1 事業の名称
- 2 概算交付申請金額
- 3 概算交付を必要とする理由
- 4 添付書類
 - (1) 実施団体概要
 - (2) 事業計画書
 - (3) 事業収支計画書
 - (4) その他

「確定払」ではなく、事業の前段階で「概算払」を行うことの必要性を 記載してください。

※通常の補助金では、事業実施後の「確定払」が原則ですが、本補助金 では、活動の動き出しをサポートする観点で、事業の前段階で「概算払」 を可能とする運用としています。

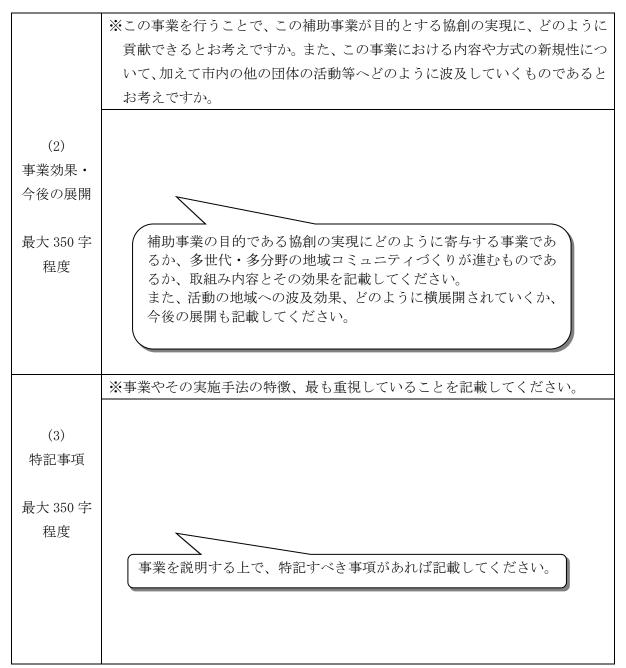
地域協創市民活動事業補助金実施団体概要 (1)団 体 名 日中連絡が取りやすい 携帯電話にしていただ 氏 名 けると助かります。 住 所(〒 (2)代表者 FAX TEL -Mail 代表者と同じ場合は 「空欄」で結構です。 所(〒 事務所等の所任 (3) (代表者と異なる場合 TEL FAX に記入) E-Mail 氏 名 連絡責任者 住 所(〒 代表者と異なる連絡責任者を置く場 (代表者と異なる場合 (4) 合には記載してください。 に記入) TEL FAX E-Mail (5) 団体の設立年月日 年 月 日 (6) (うち多摩市民の数: 人) 団体構成員数 別紙名簿添付 既に活動実績がある団体は、これまでの主な活動実績を 簡潔に記載してください。 団体の (7)主な活動と実績 団体やその活動が地域からどのような称賛や賛同を得ら 団体やその活動と れたものとなっているか、これまでの活動事例などから 対する地域の称賛 状況を記載してください。 8 や賛同についての 状況

地域協創市民活動事業뇋 ・未計画書【ツナコース(テーマ設定型)】 事業名 交付要望額 要望額の積算に基づいて、額 円 を記載してください。 項目 (No.) ※事業の目的・目標・背景・内容を、具体的にわかりやすく記入してください。 【事業の目的・目標・背景】 ①この事業を行うことで、何を目指そうとしているのか。 (1)設定されたテーマにおける市の課題をどのように捉えていますか。 提案事業 最大 700 字 程度 「分野横断的な地域共助の可視化につながる事業」のテーマに 沿って、この事業を行うことで目指していく方向性やこのテーマ が設定された背景として考える市の課題をどう捉えているか記載 してください。 【事業の内容】 : ぐい ① ② どこで: ③ 誰を対象に: ④ どのような内容・方法で:

(2) 事業効果・ 今後の展開	※この事業を行うことで、この補助事業が目的とする協創の実現や本テーマにかかる市の課題の解決に、どのように貢献できるとお考えですか。また、この事業を今後どのように展開していこうとお考えですか。
最大 350 字 程度	「分野横断的な地域共助の可視化につながる事業」のテーマに 沿って、この事業を行うことで(1)で記載した団体が捉えている市 の課題の解決にどのように貢献ができると考えているか、今後の 展開も含めて記載してください。
(3) 特記事項 最大 350 字 程度	※事業やその実施手法の特徴、最も重視していることを記載してください。 事業を説明する上で、特記すべき事項があれば記載してください。

※表示した字数以内を目安に記載してください。

地域協創市民活動事業補別 - 画書【たまごコース(市民発意型)】 事業名 交付要望額 要望額の積算に基づいて、額 を記載してください。 円 ※事業の目的・目標・背景・内容を、具体的にわかりやすく記入してください。 項目 (No.) 【事業の目的・目標・背景】 ①この事業を行うことで、何を目指そうとしているのか。 (1) また、なぜこの事業が必要と感じたか。 提案事業 最大 700 字 程度 この事業を行うことで、どのようなことを目指しているのかと言っ た「目的」と、なぜこの事業を行う必要があると感じたか、背景な どを記載してください。 【事業の内容】 ① いつ: ② どこで: ③ 誰を対象に: ④ どのような内容・方法で:



※表示した字数以内を目安に記載してください。

実施スケジュール

美心人ケンュール					
	年間のスケジュール				
~ 8月	補助金交付前に、事業実施に向けて準備を行うような内容があれば記載願います。※この期間の事業は補助金対象に含みません。				
9月	上旬:○○○推進事業実施計画詳細作成(○○○講演会、○○○講座) 下旬:講演者出演依頼、講座等の内容確定				
10 月	上旬:協賛地元企業の募集活動 中旬:準備会(スタッフ・ボランティア募集他)				
11 月	上旬:スタッフ・ボランティアとの第1回打ち合わせ開催 中旬:事業PR(ポスター作成・配布)				
12 月	上旬:講演者と講師の最終打ち合わせ。リハーサル (全2回) 中旬:各小学校との最終打ち合わせ・PR用チラシ作成・配布				
1月	実施予定期間:〇日~〇日 〇・〇日講演会(内容:〇〇〇関係の講演)、〇〇講座各日1回 開催事業について父母との意見交換会(2小学校で開催予定) 各行事の評価				
補助金 希	今和7年 ○日 ○旬頃				

- ※この実施スケジュールには、補助金交付申請年度実施分を記入してください。
- ※この書類は、補助金を交付することや、その時期を約束するものではありません。

事業の全容が把握できるように、スケジュールを記載してください。 年間を通してサービス提供する事業は、その旨が分かるように記載してください。 月ごとに実施する事業名だけを記載したり、補助事業以外の団体活動を記載するので はなく、事業スケジュールの記載をお願いします。

第1号様式の添付書類

地域協創市民活動事業補助金事業収支計画書(予算書)【ツナコース(テーマ設定型)】

団体名		OO 会	
事業名		○○事業	
区分		予算額(円) 積算内容	
	支出の部(経費名称)		
補	人件費	0	
助	謝礼		講師○○(1人1回10,000円)
対	消耗品費	35,000	ポスター製作@90×100部、○○物品○○円
象	委託費		システム利用料
経	使用料及び賃借料	20,000	○○ルーム○時間○円、○○会議室○時間○円
費	その他の補助事業に必要な経費	9,000	ボランティア保険 @500×18人
	(a)支出合計(対象経費)	524,000	※収入合計と同額になります。
	収入の部(経費名称)		
	入場料	0	
	売上金	0	
	協賛金	5,000	
	その他事業収入等	20,000	
	(b)小計	25,000	
	(c)その他(自己資金等)	0	
	(d)地域協創市民活動事業補助金	499,000	←申請する交付要望額になります。
	収入合計	524,000	※支出合計と同額になります。

[※] 記載スペースが不足する場合は適宜行の幅を拡大する等調整してください、

できる限り、個々の品名と積算をしてください。

事業の性格上やむを得ず、個々の品名を特定できない場合は、何のために使用するものか、何を購入する予定か、総額としていくらか を記入してください。

※決算のときは、すべて個別に記載していただくと共に、個別の品名が明記された出納簿・領収書等が必要になります。

第1号様式の添付書類

地域協創市民活動事業補助金事業収支計画書(予算書)【たまごコース(市民発意型)】

団体名		OO会	
事業名		○○事業	
区分		予算額(円) 積算内容	
	支出の部(経費名称)		
補	人件費	0	
助	謝礼	10,000	講師○○(1人1回10,000円)
対	消耗品費	35,000	ポスター製作@90×100部、○○物品○○円
象	委託費	0	
経	使用料及び賃借料	20,000	○○ルーム○時間○円、○○会議室○時間○円
費	その他の補助事業に必要な経費	9,000	ボランティア保険 @500×18人
	(a)支出合計(対象経費)	74,000	※収入合計と同額になります。
	収入の部(経費名称)		
	入場料	0	
	売上金	0	
	協賛金	5,000	
	その他事業収入等	0	
	(b)小計	5,000	
	(c)その他(自己資金等)	19,000	
	(d)地域協創市民活動事業補助金	50,000	←申請する交付要望額になります。
	収入合計	74,000	※支出合計と同額になります。

※ 記載スペースが不足する場合は適宜行の幅を拡大する等調整してください、

できる限り、個々の品名と積算をしてください。

事業の性格上やむを得ず、個々の品名を特定できない場合は、何のために使用するものか、何を購入する予定か、総額としていくらか を記入してください。

※決算のときは、すべて個別に記載していただくと共に、個別の品名が明記された出納簿・領収書等が必要になります。

構成員名簿

(代表含む)

区分	氏 名 (役職名)	住所	在勤・在学者はその名称と所在 地
1	00 000	〒206-〇〇〇 多摩市〇〇 △丁目〇〇番 地の〇	
	代表		
2	00 000	〒206-○○○ 多摩市○○ △丁目○○番	
	役員	地〇一〇〇〇	
3	00 000	〒192-〇〇〇 八王子市〇〇 △丁目〇〇	(株○○○○ 多摩市○○ △丁目○○番地の
	正会員	番地の○	O
	上記ほか)〇人
	合 計) ○人

[※]この補助金における多摩市民とは、多摩市自治基本条例第3条第2項で定める市民のことをいいます。